

女の妻 フォスフォアレッセンス 眉山 斜陽
野々原 敬

太宰治がつなぐ、あおもり・文化・ひと

「風の吹き荒れる夜更けの井の頭公園を抜けてやっと帰ってきた。生垣のヒバの匂がなつかしかった。」
(回想の太宰治／著・津島美知子より)

私はこの世の中に生きている。しかし、それは、私のほんの一部分でしか無いのだ。
同様に、君も、またあのひと、その大部分を、他のひとには全然わからぬところで生きているに違いないのだ。
(ブッド・バイ掲載「フォスフォアレッセンス」より)

【聖地巡礼】斜陽館

フォスフォアレッセンス



青森県五所川原市 太宰治記念館「斜陽館」

フォスフォアレッセンスを起点に広がる青森の物語。五所川原市と中継を結び、オンラインで斜陽館を巡ります。文化に触れ、人とつながる。青森を身近に感じる時間をお楽しみください。

開催日時

令和八年三月十四日土

十五時から十七時
(開場十四時三十分)

定員 10名

参加料 無料

申込方法

QRコードよりWEB申込フォームへアクセス頂き、必要事項をご入力の上お申込みください。
※参加者の確定後、令和八年三月十日
☒以降順次ご連絡いたします。

申込期間

二月二十六日(木)～三月十二日(水)

主催／青森県

問い合わせ先(企画・運営)

株式会社サンブラッソンのエイティファイ
〒017-7611 青森市
Mail: yoshimatsu@san-brazo.com
(受付時間 月～金曜日 9時～18時)



開催場所

古本カフェ
フォスフォアレッセンス

東京都三鷹市上連雀八丁目四一 ロマネスフ
アクセス△小田急・京王バス三鷹警察署前・三鷹市役所前・上連雀8丁目から徒歩三分



太宰治ファンが結成する三鷹市で開業二十四年の古本カフェ。太宰作品の初版本や太宰が任じたアルバイト、監禁のスタイル、太宰関連のポスターなどに囲まれて、本を深く感じられる空間となっている。店内の古書は販売しており、喫茶利用の際は自由にご覧いただけます。(一部売切あり)

ゲスト

ジェイリオン
ライターナス氏



大学院修士課程にて金治を研究。作家のメディアミックスにおけるキャラクターに着目し、国内外の大学で研究発表を日本語・英語の双方で発表。
卒業後はインバウンドプロモーションの専門家として観光庁の各種事業に従事。
アカデミックな背景に裏打ちされた日本の歴史・文化への洞察力を武器に、質の高いコンテンツ制作・編集を手掛けている。
太宰の故郷五所川原市への聖地巡礼も経験済み。

スノス 眉山 斜陽 如是我聞 人間失格 ブッド・バイ